

川崎異業種研究会（略称：川異研）は、昭和62年7月に設立した当所会員企業から集まった異業種交流のグループです。

川崎異業種研究会のホームページ <http://www.kawaiken.jp/>

## 2月定例会

2月定例会は、例年移動例会として市内外の視察を行っている。今回は会員9名の参加を得て、小田原市を訪れた。2月9日（木）、箱根登山鉄道 風祭駅で集合した一行は、駅に直結した「鈴廣かまぼこの里」に向かった。当施設は、2007年にオープン、かまぼこ、干物、菓子や雑貨などの買い物が楽しめるほか、職人の実演見学や、かまぼこづくりの体験ができる。

当日は、かまぼこ、ちくわ手作り体験教室に参加した。作業台には、各自アイスクリーム大の魚のすり身、へら、板と棒が置いてある。すり身を練り、板にのせて蒸せばかまぼこ、棒に巻きつけ焼けばちくわとなる。皆初めての作業に、笑いあり感心ありで、会員同志の距離がより近づいた。

鈴廣をあとにし、続いて小田原城を訪れた。小田原ガイド協会の案内により、駅から城内まで、街中に点在する歴史と文化の説明を聞いた。昨年4月に平成の大改修を終えた天守閣では、小田原城を中心に、小田原の歴史的魅力を伝えるストーリー性のある展示物を皆興味深く視察した。

その後場所を移し懇親会を実施、和やかな雰囲気盛會裏のうちに散会となった。当日はあいにくの小雨模様であったが、会員同志のつながりが深まる有意義な視察会であった。



初の蒲鉾作りに挑戦



小田原城にて

## 2月分科会

2月2日（木）午後6時30分から、株式会社L R小川会計 会議室にて、会員6名、和光大学学生7名の参加を得て、開催した。今回は、株式会社L R小川会計 代表取締役 小川湧三氏を講師に迎え、「囲碁と経営」と題して講演いただいた。囲碁の知識のない会員もいたので、囲碁の基本から説明くださった。そして、講師と囲碁の出会いや世界の碁会所についての貴重な話、碁の戦略と経営戦略との関係について語られ、一同興味深く耳を傾けた。

懇親会では、講師の世界中の碁会所での具体的な話が聞け、大変有意義な交流会となった。



加入のお問い合わせは

事務局：麻生支所 TEL 044-952-1191